

表 2-小 E.FORUM スタンダード (第 1 次案) : 小学校社会 (鋒山泰弘編集)

社会科の本質的な問い：社会的事象や問題にはどのような特徴がみられるのか。社会的事象や問題の特徴はなぜみられるのか。よりよい社会を形成するためには何をどのようにすべきか。

小学校 3 ・ 4 年生	領域	地域の地理	地域の生活基盤
	領域の本質的な問い	・地域には、どのような特色があり、なぜそのような地域的特色がみられるのか。	・地域で暮らすために必要な水やエネルギーの獲得、ゴミ処理はどのようになされているか。 ・地域の生活の安全はどのように守られているか。
	単元の本質的な問いの例	・自分の住んでいる校区の特色は何か。なぜ、その特色はみられるのか。それはどうすればとらえ、表現することができるか。	・地域社会の水（電気、ガス）は、どのように得られて、どのように処理されているか。
	永続的理解の例	・地域の特色について伝えるためには、方位を使って位置を伝え、その地域の景観、土地利用についての情報を表現する必要がある。	・飲料水は川や湖からの水を浄水場で浄化し、配水場によって各家庭まで送られる。使用された水は下水処理場できれいにされ、川や湖に戻される。
	課題例	<調べたい場所と校区の比較> ・姫路市の中で、調べたい場所を選んで、そこが自分たちの校区とどのように似ているのか？また、どのように違うのか？なぜそのような特色があるのか？を調べて、姫路市ガイドブックに書き加える 1)。(馬場勝先生)	<きれいな水が家や学校に届くために大切なこと> ・きれいな水が届くためには、どのような経路で、どのようなことがされているか図と文章で説明してみよう 2)。 (秋元秀夫先生)
小学校 5 年生	領域	国土と環境	日本の農業と水産業（食料生産）
	領域の本質的な問い	・国土の特色は、地図と地球儀で、どのようにとらえることができるか ・国土の環境はどのように守られるべきか	・国民の食料はいかに生産されており、どうあるべきか。
	単元の本質的な問いの例	国土の環境保全のために森林資源がいかなる働きをしているか。	現代の日本の農業が成功するための特色とは何か。
	永続的理解の例	森林資源は木材として利用されるだけでなく、水源を保ち、土砂流失を防止し、空気を浄化するなど国土の環境保全のために不可欠な働きをしている。	現代の農業は、生産面では、農産物の安全性、新鮮度、おいしさ等、消費者のニーズに応える農産物の開発と、販売面では、量販店との契約やインターネット直販などによって、多くの消費者との結びつきをつくるのが求められている。
	課題例	<森林保全のポスター作り> 私たちが国内の木材を使った製品を購入・使用することが、国土の森林資源を守り、環境保全につながることを表現したポスターをつくろう 3)。 (鈴木宏紀先生)	<都市の農業> ・耕地面積が少ない広島市中心部の野菜作り農家が、利益を上げていくためにはどうすればよいのでしょうか 4)。
小学校 6 年生	領域	日本の歴史	
	領域の本質的な問い	・なぜ歴史は変化したのか。・よりよい社会を形成するために、歴史から何を学ぶことができるのか。	
	単元の本質的な問いの例	・歴史の変化に貢献した人は、どのような業績を残したか。なぜ当時それをなしとげることができたのか。その業績はどのような意義をもつのか。	
	永続的理解の例	・各時代の最新の知識・文化、科学・技術等を諸外国から学び、日本人の課題に応える形で応用できた人物の業績は、その後の日本の歴史に大きな影響を与えた。	
	課題例	<江戸時代の学問と文化に貢献した人々> あなたが、博物館の学芸員で「江戸時代の学問や文化の発展に貢献した人たち」という企画展示をしたら、どのような展示をしますか。人物を 1 人とりあげて、①その人物がなしとげた業績の特徴、②その人物がなぜ当時それをなしとげることができたのかという理由、③その業績はどのような意義をもったのか、について今日の人々にわかりやすく説明する展示物と解説文を作成しましょう。	

1) 岩田一彦編著『小学校社会科 学習課題の提案と授業設計—習得・活用・探究型授業の展開—』明治図書、2009年、99-105頁。

2) 岩田一彦編著、前掲書、78-84頁。

3) 小原友行編著『「思考力・判断力・表現力」をつける社会科授業デザイン 小学校編』明治図書、2009年、94-104頁を参考に鋒山作成。

4) 福原剛「&lt;知識と理解&gt;を結ぶ新テスト問題づくりの実例」『社会科教育』明治図書、2013年5月号、60-61頁。

<p><b>地域の生産と販売</b></p>	<p><b>地域の歴史</b></p>
<p>・地域社会の生産と販売の特色は何か。なぜ、その特色はみられるのか。</p>	<p>・地域の発展に尽くした先人の働きについて何をまなぶことができるのか。</p>
<p>・地域での生産と販売はどのように成功しているのか。</p>	<p>・地域の特色は過去の人々のどのような働きによって形成されてきたか。</p>
<p>・地域の商業が成り立ち、利益をあげるためには、集客のための立地条件、消費者を引きつける商品開発、売り場の配置や陳列の工夫などが必要である。</p>	<p>・いま住んでいる地域の景観や地形も、過去の人々の働きがあって形成されてきたものである。</p>
<p>&lt;わたしの町のお店&gt;                  ・交通網の整備によってかえって経済的に衰退し、また過疎高齢化の課題を抱える中山間地域の商業施設で、商店、行政、住民が一体となって成功をしている例を調べて、その成功の理由を明らかにしてパンフレットにまとめる 5)。 (大庭潤也先生)</p>	<p>&lt;大正区の発展につくした人々&gt;                  ・あなたは「渡し船探検隊」の一員です。今回、渡し船に乗ったり、地域を歩いたりして、まちを探検します。そこで、昔から今につながる、このまちの歴史をレポートしたいと思います 6)。(花岡由美子先生)</p>
<p><b>日本の工業</b></p>	<p><b>日本の情報産業</b></p>
<p>現代日本の工業生産の特色は何か。                  工業生産が私たちの生活をいかに支えているか。</p>	<p>・情報化の進展は、わたしたちの生活にどのような影響を及ぼしているか。                  ・主体的に生きていくためには、どのように情報を有効に活用すればよいか。</p>
<p>消費者の多様な需要に応えながら多品種・少量生産を可能にしている工業生産の特色は何か。</p>	<p>・商品を選ぶためには、どのように情報を収集し、活用すればよいか。</p>
<p>現代の工業は、消費者の多様なニーズに応え、環境問題などにも配慮した製品を製造するために、製品開発に力をいれている。そして、開発された新しい製品を、消費者が買える価格で販売するために、分業による柔軟で、効率的な生産方式で製造されている</p>	<p>・商品に関する情報は、消費者にとって有益な内容が伝達されるだけでなく、生産・販売側に有利になるように情報が操作されている側面もある。</p>
<p>&lt;電機自動車から未来を考える&gt;                  電機自動車は、自分の生活、日本の経済、世界の経済や環境をどのように変えると考えますか。あなたが願う未来社会と、電機自動車によって変わる未来社会を比べて、自分の考えを述べる 7)。(河本学先生)</p>	<p>&lt;商品選択と情報&gt;                  自分の関心のある商品に関する複数の広告・宣伝から情報を読み取り、比較検討し、自分にとってもっとも良い商品を選ぶ根拠を発表する。</p>
<p><b>日本の政治と憲法</b></p>	<p><b>日本と諸外国、国際社会</b></p>
<p>政治は国民生活の安定と向上を図るためにどのような働きをしているか。</p>	<p>・日本と諸外国は、経済や文化などの面でどのようなつながりがあるか。</p>
<p>地域の問題を解決するために政治はどのような働きをしているか。</p>	<p>・もし諸外国からの輸入が途絶えたら日本人のくらしはどうか。</p>
<p>地域の政治は住民の要望を集約し、議会などにおいて様々な立場からの意見を調整し、税金などによる財源によって、地域の問題を解決している。</p>	<p>・日本人が利用している多くの工業製品、食べものは世界中からの希少な資源に依存して作られているものが多い。</p>
<p>&lt;わたしたちの願いを実現する政治&gt;                  広島市の交通問題を解決するための「新交通システム」ができるまでの政治過程を学習したことをふまえ、あなたが解決したい地域の問題、あなたが提案する解決策、あなたの解決策を多くの人に納得してもらおうアピール文を作成しましょう 8)。(木村友恵先生)</p>	<p>&lt;わたしたちの生活と外国からの輸入&gt;                  ○○国との貿易がストップしたら、我々の生活からなくなるモノを調べ、それがなぜなくなるかをその国についての情報をいれて説明しなさい。</p>

5)小原友行編著、前掲書、41-50 頁。

6) 京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM 『「スタンダード作り」基礎資料集』2010 年、47-52 頁。

7) 米田豊編著、『「習得・活用・探究」の社会科授業&評価問題プラン小学校編』明治図書、2011 年、94-99 頁。

8) 小原友行編著、前掲書、137-146 頁。